## Bird's Eye View



## Toolbar Icons



SunTech<sup>®</sup> Oscar2

早見表

## SMI JAPAN 株式会社エス・エム・アイ・ジャパン 111-0054 東京都台東区鳥越1-4-3 ミハマビル4 F



Program ABP測定のためOscar2をプログラムする

Retrieve Oscar2からABPデータを回収



BP Data ABP測定を開く



Print Preview レポートのプレビュー



Print レポートを印刷



Print Page 表示されているレポートのページを印刷



Help プラウザのヘルプファイル

Exit AccuWin™ Pro v3を閉じる





Tel:03-5829-9079 Fax:03-5829-9089

part #82-0026-00 Rev. D

モニターの設定 2	モニターと通信 3
Oscar_2™モニターの背面に2個単3電池を取り付け ます。Oscar2 USBケーブルを使って、そのモニター をコンピュータに接続します。	AccuWin Pro v3を立ち上げます。メニュー・バー からMonitorを、それからConfigure Protを選択し ます。Oscar_2がUSBケーブルで接続してあれば、 USB portは自動的に選択されます。(Oscar_2がシリアル ケーブルでPCに接続されていれば、PC上でMonitorを接続するため に、Serial Portを選択し、ABPデバイスでOscar_2を選択します。)
	ハードウップ設定 (デーラ) 起色 (日はコント) トルト (報告書) 出力 ( ジガルムギート (COM 1 ・ AEP機器 (Decar2 ・ 水ート(のテスト) メート(のテスト) 270時後 (Decar2 ・ メート(のテスト)
測定するための患者さんへの準備 6	Oscar_2データの回収 7
Oscar2の電池を入れて、モニターのStart/Stopボ タン(▶/■) 血圧測定をマニアルで開始するため押 して下さい。モニターが確実に働くように確かめ て下さい。Oscar2取説の患者さんへの準備と教育 の項目を参照して頂き、モニターを操作における 患者さんの準備をさせて下さい。 注!患者さんには、モニターがうまく測定できるよ うに、動きを最少にし、腕はやや身体からやや離 すように教えて下さい。 これで、患者さんはABP測定 に入る準備が整いました。	患者さんがABP測定から戻ってきたら、モニターとアクセサリーを外して、Oscar_2をコンピュータに接続します。(ステップ2を参考). AccuWin Prov3を立ち上げ、回収アイコン(Retrieve icon)を選択します。データを回収したら、測定を保存するため、画面上の指示に従います。そして、測定のデータが表示されます。
	<text><text><text><image/><image/><text><text><text></text></text></text></text></text></text>

モニターのプログラム

Programアイコンを選択、新しいABP測定のため、 パラメータを埋めます。患者さんの名前およびID を入れます。またはデータをモニターから回収す る時に付け加える事も出来ます。

患者名 [ 患者D		-		▶ 5分以内	に測定開始
PC時間	金 03-2-	2012 16:59			
モニ対線器時間	金 03-2-2012 16:59 0		O	時間ゲーンの違い	
最大圧力(mmHg)	キーハット	表示	1	間幕	_
220 🔹	不可	▼ 不可	-	標準	-
期間	時	間隔		0	0:00
1: 覚醒時間:	7:00	▼ 20 mins	-	1	
2: 睡眠時間:	22:00	▼ 45 mins	-	18:00	06:0
3: 特別開始時間:	None	▼ None	-		7
終了時間·	None	+		-	-

ABP測定および印刷レポートのプレビュー

ABPデータ、患者情報および医師の情報タブで測定 したデータを編集して下さい。その測定を統計( Statistic)時間帯での統計(Time-Slice Statistic) および時間平均(Hourly Average)タブで検討して 下さい。最後に、コンフィグ(Configure)で、印刷 プレビューを選択、PDF書式で保存する場合、市販 のPDF作成ソフトを使用してください。



4

8